

業務名称：2022年度JICA-Netマルチメディア教材の新規制作業務

(公告/公示日：2022年7月8日/調達管理番号：22a00381) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長(契約担当)

No.	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P18	JICAチェア教材	JICAチェアである4教材はすべて講師（有識者）による講義形式で都内スタジオでの収録と理解してよろしいでしょうか？	ご認識の通りです。なお、映像（講師の講義）の途中で資料映像や写真を差し込む箇所もありません。
2	P18	JICAチェア教材	また、講師（有識者）はJICA制作担当部様による人選及びご手配でよろしいでしょうか？	ご認識の通りです。
3	P18	JICAチェア教材	JICAチェアは英語版のみの制作となりますが、講師（有識者）はスタジオでの収録時に英語で講義を行われるのでしょうか？	ご認識の通りです。
4	P18	JICAチェア教材 2) デザイン・構成等に関して	JICAチェア教材の全体デザイン・構成は、過去に制作した教材と統一感を持った内容とする必要があるため、教材の開始部と終了部は共通の映像（JICAチェアの概要）を挿入する。とありますが、これは具体的にどういったものなのでしょうか？	各々、20～30秒間で構成され、JICAチェアのタイトルやJICAのロゴマーク等をアニメーションにより表示させた映像です。契約後に映像や素材を共有し、具体的な仕様について相談をさせていただきます。
5	P18 P21	JICAチェア教材 3) 講義内容について (5) 翻訳業務	3) 講義内容について、「講義内容（講師によるセリフ原稿・絵コンテ入り）」の初稿が完成され次第、受注者は英語のネイティブチェックを行い、制作担当部に確認のうえ、講義内容の絵コンテに反映する。とありますが、 (5) 翻訳業務では、必ずネイティブチェックを行った上で、JICA制作担当部へ提出する。 (JICAチェア教材を除く)とあります。 どちらなのでしょう？	JICAチェア教材は、JICA側の制作担当部及び講師が作成した講義内容が主軸となり、講義のセリフ等は基本的にJICA側が英語により用意するため、受注者は「ネイティブチェック」にて、その英語の正確性を担保いただきます。一方、JICAチェア「以外」の教材では、基本的にまずは日本語版を制作し、その内容が整いましたら、受注者には教材の全ての箇所の「翻訳業務（和→英・仏・西）」を対応いただくことを想定しております。
6	別紙5	JICA-Netマルチメディア教材制作時の合理的配慮について 1. 音声に関する配慮	(1)「ナレーションやインタビュー音声」について、(2)「パワーポイント資料」等の説明についての記載を読むと、視覚障害者への配慮と思えますが、その理解でよろしいでしょうか？	ご認識の通りです。但し、通常版にも適用いただく内容となります。
7	別紙5	JICA-Netマルチメディア教材制作時の合理的配慮について 2. 映像に関する配慮	一方、(1)パワーポイント資料についての説明では、聴覚障害者への配慮と思えますが、その理解でよろしいでしょうか？	ご認識の通りです。但し、通常版にも適用いただく内容となります。
8	別紙5	JICA-Netマルチメディア教材制作時の合理的配慮について UD版	追加的に制作する“UD版”は、視覚と聴覚に障害をもつ方を対象として通常版とは別に制作するという理解でよろしいでしょうか？	ご認識の通りです。
9	別紙5	JICA-Netマルチメディア教材制作時の合理的配慮について UD版	通常版とUD版では盛り込み情報量が大きく異なるため、通常版とUD版では異なる長さになる別バージョンになると考えますが、これについてはいかがでしょうか？ もともとの編集が通常版とUD版の2タイプになった場合、編集及び録音に要する制作工程が倍近くになり、費用も大きく膨らみ、入札額に大きく影響します。	別紙5の1、2は、通常版とUD版いずれにも適用し、映像素材やナレーション、音楽等は通常版とUD版で同じものを使いまわすことを想定しております。3. に関して追加的に作業が発生はするものの、費用や制作工程が倍になるようなことは想定しておりません。
10	P24～25	7. 提出物	日本語と英語のマルチメディア教材及びその他提出物の提出が2023年7月31日までに、仏語と西語のマルチメディア教材及びその他提出物に加え、UD版も含めて提出期限が1か月後の2023年8月31日とありますが、この根拠を教えてください。	別紙7-1業務実施スケジュール（案）に記載したとおりの作業工程を想定しております。
11	P6～7	1 2. 入札執行（入札会）	手続・締切日時一覧では、入札書の提出は2022/08/30(火)正午まで、入札執行（入札会）の日時等は2022/09/13(火)14:00となっておりますが、入札書の日付は2022/09/13でよろしいでしょうか。また、再入札時に必要となる委任状の日付も2022/09/13でよろしいでしょうか。	入札書は電子入札システムにて所定の項目を入力するため、日付の入力は不要です。再入札の場合もシステム上にて提出するため委任状は不要です。
12	P19	19頁 5.2制作業務（1）素材収集制作	海外駐在員の方への取材に関して、スマホなどで現地撮影をご依頼する事は可能でしょうか	可能な範囲で対応します。
13	P39	支払い	支払い時期について、納品完了時の一括支払いになるのでしょうか？もしくは2023年3月末で一度締めていただく事は可能でしょうか。	基本的に納品完了時の一括払いとさせていただきます。
14	P17	(3) 企画書（初稿）の提出	JICAチェア教材の企画書について、入札説明書「5.1（3）企画書（初稿）の提出」の【補足】に「記載は基本的に英文とする」とありますが、今回提出する技術提案書の企画書案については日本語での表記でもよろしいでしょうか？	日本語でも問題ありません。
15	P5	7. 下見積書	ご提出する下見積もりには想定されている国内出張費（実費精算の対象）の費用は外した金額でのご提出でよろしいでしょうか	国内出張費（実費精算の対象）は記載してください。
16	P32	企画制作旅費	入札説明書の32ページ⑧ 日本の地震対策 国内移動費（兵庫）の計算式28840×3名 253740円は誤植という認識でよろしいでしょうか	誤植です。3名×28,840円= 86,520円に訂正させていただきます。
17	別紙6	成果品の技術仕様書	【別紙6 成果品の技術仕様書】にあるDVDビデオまたはその他DVDデータ納品に関して【DVD-ROM】のROM規格のメディアをご指定していますが、【DVD-R】のメディアでの納品が可能でしょうか？ 他の納品項目でCD納品の場合【CD-ROM】ではなく【CD-R】をご指定している為、お伺いいたします。	本指定は最終納品としてDVD/CD-ROMとなっていることを求めています。（プレス版である必要はありません） 弊機構納品後に読み取り専用として、再書き込みや消去ができない仕様であれば、DVD/CD-Rの利用でも問題ございません。
18	P28	4. マルチメディア教材の企画書の提案の留意事項	入札説明書28ページ、「4. マルチメディア教材の企画書の提案」の留意事項に「企画書案は、構成、表現方法、学習効果、実施体制、作業工程などについてまとめ」とありますが、ここにある「実施体制、作業工程」は26ページにある「（2）業務の実施方針等」の「業務実施体制」、「業務実施スケジュール」とは違い、その教材個別の実施体制、作業工程を示す必要があるということでしょうか？	ご認識の通りです。